

9.1

広報

みしま

2015/平成27年

No.1161

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



伊豆半島ジオパークの魅力を学ぼう②

特集 巨大地震の備えに必要なこと⑧

伊豆半島から世界へ みんなでジャンプ



— 伊豆半島ジオパークの魅力を知ろう —

皆さんが毎日、踏みしめているこの伊豆の大地。
この大地には世界の中でも珍しい生き立ちがあり、
今、世界中の人たちから注目を浴びているのをご存じですか。
今回は伊豆半島ジオパークを通じて、
いずつばこ（伊豆箱根鉄道駿豆線）沿線の大地が
もたらす魅力を紹介します。
皆さんの身近にある伊豆半島ジオパークを、
実際に見て触れて感じることで、
自分たちのまちの魅力を再発見してみませんか。



楽寿園（楽寿館と小浜池）
※平成 27 年 8 月撮影



※田方広報研究会とは、函南町、伊豆市、伊豆の国市、JA 伊豆の国、伊豆保健医療センターの広報担当で構成されている研究会です。
今回は、三島市も含めた伊豆箱根鉄道駿豆線沿線市町による共同編集です。

問合せ 広報広聴課 (☎ 983 - 2620)

ジオパークって何？

ジオとはギリシャ語で「地球」や「大地」を意味する言葉です。ジオパークは、地質学や地球科学の見地から重要とされる地層・岩石・地形などを貴重な遺産と考え、保護と活用を図る「大地の公園」を示します。

○=日本ジオパーク
●=世界ジオパーク



—日本のジオパーク—

現在、国内には 36 の地域が日本ジオパークネットワークに加盟しています。そのうち 7 地域が世界ジオパークネットワークに加盟しています。

—世界のジオパーク—

世界では、32 カ国 111 地域が世界ジオパークネットワークに加盟しています。



伊豆半島ジオパーク

伊豆半島ジオパーク推進協議会
(伊東市役所内)
☎ 0557 - 32 - 1784

「伊豆半島ジオパーク」は、平成24年9月に日本ジオパークネットワークに加盟したジオパークです。現在は、より多くの人たちに伊豆半島ジオパークの魅力を知ってもらおうとともに、世界ジオパークネットワークに加盟できるように、さまざまな活動に取り組んでいます。

伊豆半島は フィリピンから来たの？

—伊豆半島の生い立ち—

伊豆半島の歴史は約2千万年前にさかのぼります。当時の伊豆は本州のはるか南の深海で誕生した火山群でした。火山群は、北上するフィリピン海プレートとともに、約60万年前に本州に衝突。その後、陸上でのさまざまな火山活動によって、形作られました。

この成り立ちとともに、形成された自然の景観は見ごたえ十分。世界的にも貴重なジオの見どころが、半島全体に溢れています。

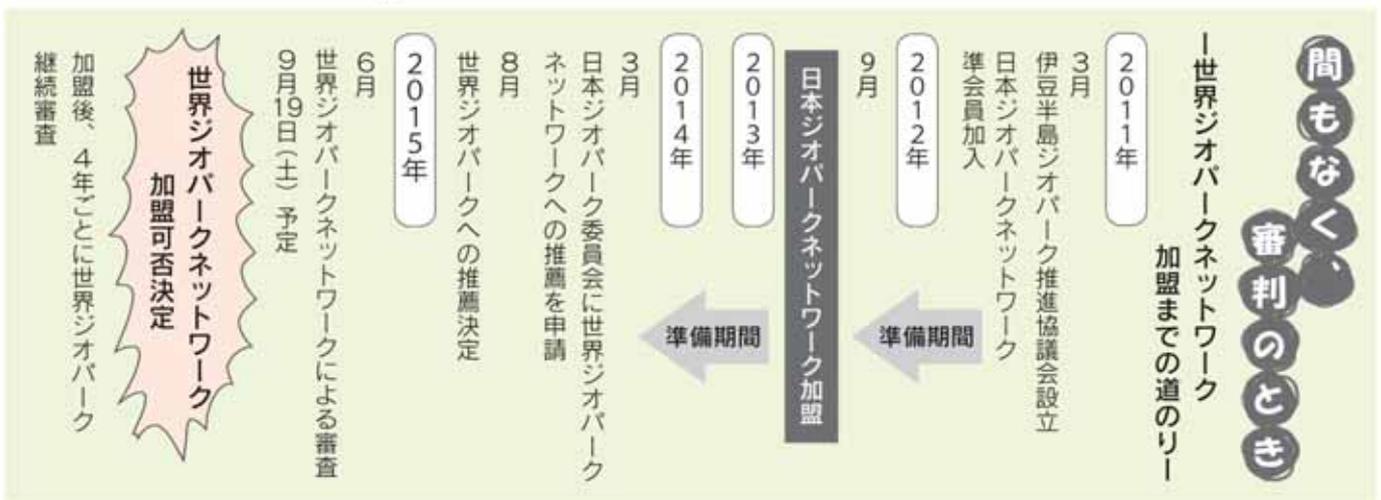


伊豆半島が 一致団結！

—半島全体で世界加盟をつかみとる—

世界ジオパークネットワークに加盟するためには、地域の盛り上がりが必要不可欠です。伊豆半島ジオパークでは、半島にある市町や観光協会、民間企業など56団体が組織する「伊豆半島ジオパーク推進協議会」を設立し、半島全体で一丸となって、世界ジオパークネットワークへの加盟を目指しています。

この協議会では、住んでいる人が誇りを持つような地域づくりを推進しています。ジオパークの理念は、持続可能な地域社会をつくること。自分たちの地域の魅力を発見し、その感動を他に伝え、地域の資源を大切に守っていく——この「知る」「伝える」「守る」の循環がジオパークの活動です。



自分の足で 伊豆半島の大地の魅力を感じてみませんか？

毎日触れている伊豆半島の大地。その魅力を、自分の足で、見て、触れて、感じてみませんか。
大地の不思議に注目してみると、これまでとは違った景色が発見できるかもしれません。

次ページからは、私たちに一番身近な
いづっぱこ沿線のジオの魅力と、
ウォーキングイベントを紹介します。

伊豆ジオを楽しむ
ウォーキングイベントを紹介！！



Mishima

三島

三島のまちなかジオポイントめぐり



せせらぎ・黄葉と四ツ辻文化の街道を散策

主なジオポイント



三嶋大社
(大宮町)



白滝公園
(三番町)



源兵衛川
(芝本町～富田町)



約1万年前の富士山の噴火による溶岩で地面が覆われた公園です。溶岩の下から、富士山の雪解け水が湧き出ています。

とき 11月7日(土) スタート受付 8:30～11:00
ゴール受付 15:30まで

コース 約10km(約3時間) スタート(三島駅南口)→
孤池公園^{こいけ} → 白滝公園^{ジオ} → 三島梅花藻の里 → 佐野
美術館(有料) → 三嶋大社^{ジオ} → 三嶋屠師の館 → 上岩崎
公園～イチョウ並木～ゴール(三島駅南口)

私とジオ

遊び場であり、生活の場でもあった源兵衛川

子どものころ、今よりも水量の多かった源兵衛川は魚をとる遊び場であり、洗濯や食べ物を冷やす生活の場でもありました。各家庭で、食べ物をブリキのフネに入れて川に浮かべ、冷蔵庫がわりにしていた光景を鮮明に覚えています。

源兵衛川での記憶は、今でも色褪せることのない、ふるさと三島の良き思い出です。これからも、みんなに親しまれるきれいな川であり続けてほしいと思います。また、今の子どもたちにとっても、源兵衛川が温かいふるさとの思い出になってくれることを心から願っています。

三島ゆうすい会会長
塚田 冷子さん



三島ビジターセンター
三島駅南口から徒歩1分

函南の特産品の「丹那牛乳」を使用した料理やお菓子。ほかにも「函南スイカ」や「トマト」などこの地域で採れた果物や野菜。それらを加工したものはすべてジオフードです。

驚

これもジオ
あれもジオ

最近、新聞やテレビ、広報などいろいろなところで「ジオ」という文字を目にしませんか。
「ジオ」と聞くと「理科の勉強みたいで難しそう…」と思う人も多いはず。
「ジオ」は、ここに住むすべての皆さんが「普段何気なく使っているもの」や、「訪れている場所」、「食べているもの」、「楽しんでいるお祭り」など、いろいろなところに溢れています。

伊豆半島ジオの宝さがし

「伊豆にはどんな資源があるのかな。」「私が好きな景色はジオかな。」「海の幸、山の幸は何でジオなのかな。」など、まずは疑問から探してみよう。「あれもこれもすべてがジオなんだ。」と意外なつながりに気が付きます。そういつた疑問を持つことが、「伊豆半島ジオの宝さがし」につながっていきます。



GEO FOOD

箱根南西麓の火砕流台地で育った「箱根西麓三島野菜」、富士山の湧水にさらされた「三島うなぎ」は、三島を代表するジオフードです。



伊豆仁田

Kannami 函南

大場

私とジオ

ジオと子どもたち

「ジオってなあに？」たいていの子どもが聞き返します。その後、『地球』という言葉投げかけると、スケールの大きさに目の輝きが増します。学校では、地域をテーマに総合的な学習を進めています。私が『ジオ』を取り上げてみようと考えたのはジオガイドさんとの出会いでした。私自身が知っていた場所を『ジオ』の視点で見ることを知り、新たな発見や感動をしたのがきっかけです。子どもたちにも『ジオ』を通して地域の魅力を再発見してほしいと願っています。



小学校教諭
原 淳子さん

かなみのジオと歴史を知る

「柏谷横穴群」と平安の仏像群を巡る歴史ロマンウォーク

とき 9月26日(土) スタート受付 8:30~11:00
ゴール受付 15:30まで

コース 約11km(約3時間) スタート(JR函南駅)→山ノ神社→長源寺・西国三十三所観音霊場→かなみ仏の里美術館→春日神社→函南町文化センター→函南町役場→ 柏谷横穴群 柏谷公園→湯〜トピアかなみ→ゴール(伊豆仁田駅)

ジオ情報

柏谷横穴群は、地元の人たちの間では、^{ヒヤコツツ}「百穴」と呼ばれています。いくつかあるか数えてみてください。



十国峠
(秦原)



酪農王国オラッチェ
(丹那)



柏谷横穴群
(柏谷)

主なジオポイント



学

正解者には、駿豆線沿線地域活性化協議会よりいずつばこで使える「旅助け」を抽選で10人にプレゼント。ご応募をお待ちしています。

〒411-8666 三島市北田町4-47
三島市役所商工観光課宛

①答え ②氏名 ③住所 ④連絡先 ⑤特集の感想を明記のうえ、9月18日(金)までにご応募ください。
※当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

Q3 古い時期に噴火した火山はどれでしょうか。

- ①富士山
- ②箱根山
- ③達磨山

Q2 伊豆半島ジオパークのジオポイント(みどころ)は、何カ所でしょうか。

- ①12カ所
- ②109カ所
- ③13カ所

Q1 地球の表面は10数枚のプレートに つつまれていますが、伊豆半島が乗っているプレートは、何プレートでしょうか。

- ①太平洋プレート
- ②フィリピン海プレート
- ③アムールプレート

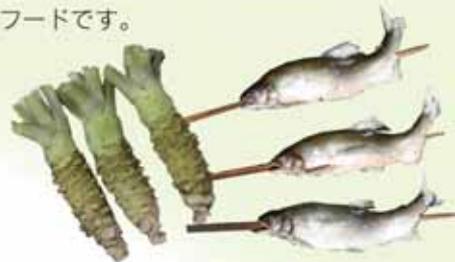


※「旅助け」は、伊豆箱根鉄道駿豆線(三島駅~修善寺駅)を1日自由に乗り降りできるフリー乗車券です。





天城山系の清流で育まれた「ワサビ」や「アユ」などは、全国でも有名なジオフードです。



伊豆の国ビジターセンター
田京駅から徒歩 10分



Izunokuni 伊豆の国

私とジオ

伊豆半島全体の盛り上がり期待!



旅館業
山口 倫子さん

「温泉」は何と言っても大地からの大きな大きな恵み。伊豆半島に伊豆長岡温泉や修善寺温泉など数多くの温泉場があるのも、母なる大地のおかげです。伊豆半島ジオパークが世界ジオパークネットワークへ加盟すれば、世界遺産の韮山反射炉と併せ、半島全体が盛り上がることまちがいない。良い結果を期待しています。また、いたるところに変わった地形がある伊豆半島は、遊び場が多く子育てにも最適。私も子どもを連れて、葛城山や丹那、源兵衛川などへよく遊びに行きました。



城山の雄大な姿に見守られ

伊豆長岡源氏山「七福神めぐり」と小坂みかん狩りウォーク

とき 10月17日(土) スタート受付 8:30~11:00
ゴール受付 15:30まで

コース 約12km(約2時間40分)

スタート(伊豆長岡駅)→よりもの足湯(湯元公園)→七福神めぐり(源氏山ほか)→狩野川リバーサイドパーク→小坂みかん共同農園→狩野川堤防→みんなのHawaiians道の駅伊豆のへそ(ビジターセンター)→ゴール(田京駅)

湯元公園隣の狩野川放水路。実はこれもジオポイントのひとつ。ちょっと足を延ばしてみても…。有名プロ野球選手がトレーニングに登頂した城山は、狩野川とのセットで絶景度アップ!



北江間横穴群
(北江間)

主なジオポイント



地震動の擦痕
(南江間)



狩野川放水路
(欄之上~沼津市口野)



知

伊豆半島ジオをもっと知る

インターネット

伊豆半島ジオパーク推進協議会
公式ホームページ

<http://izugeopark.org/>



(QRコード)

公式アプリ
「GeolZU」



ビジターセンター



ビジターセンターとは、ジオの魅力を知ることのできる案内所です。半島内には10カ所のセンターがあります。

- ▶三島(三島駅南口から徒歩1分)
- ▶伊豆の国(田京駅から徒歩10分:道の駅内)
- ▶天城(修善寺駅からバスで40分:道の駅内)
- ▶河津七滝
- ▶松崎
- ▶南伊豆町
- ▶東伊豆
- ▶伊東
- ▶下田
- ▶沼津

平成28年4月、ジオミュージアム(仮称)が修善寺に完成予定!

パンフレット



ドライブマップ・
伊豆ジオめぐりなど
(ビジターセンターに配架)



達磨山の噴火を実感！

修善寺もみじまつりと歴史・文化散策

とき 12月5日(土) スタート受付 8:30~11:00
ゴール受付 15:30まで

Aコース 約14km(約3時間40分) スタート(修善寺駅)
→修善寺総合会館→修善寺温泉街^{ジオ}→修善寺自然公園
→湯舟口→^{奥の院}→ゴール(独鈷の湯公園)

Bコース 8.5km(約2時間10分) スタート(修善寺駅)
→修善寺総合会館→修善寺温泉街^{ジオ}→修善寺自然公園
→ゴール(独鈷の湯公園)



主なジオポイント



ジオ
情報

^{奥の院} 修善寺温泉街周辺では、約100万年前から達磨山が噴火を繰り返してきた痕跡を見ることができます。「奥の院」にある溶岩流の層でできた「阿吽の滝」は必見！

私とジオ

ジオを広めるために

私は、自然科学部で伊豆半島ジオパークを広める活動をしています。ジオパークに興味を持ったのは、テレビで特集を見たことでした。伊豆半島ジオパークのすごいところは、世界ではほとんど例のない島弧の衝突でできた半島だということです。

こうした伊豆半島ジオパークの良さを広めるためにリーフレットやカルタなどの教材を作成しています。現在は、年齢を問わず誰でも楽しむことができる「ジオスゴロク」を作っています。また、活動成果を6月の世界ジオパークネットワークによる現地審査で発表しました。世界加盟を機に、皆さんが伊豆半島ジオパークに興味を持ってもらえたら、うれしいです。



伊豆総合高校2年
大木 雄一朗さん

修善寺

ジオミュージアム(仮称)
平成28年4月オープン予定
修善寺駅からバスで10分



大仁

牧之郷

GEO
FOOD

伊豆の国市の特産である「イチゴ」も実はジオフード。ほかに「ダイコン」や「スイカ」など、火山がもたらした豊かな土壌で育てた野菜や果物も自慢のジオフードです。



世界ジオパークネットワークへの加盟は、伊豆半島の魅力を世界へ発信する大きなチャンスです。

加盟のカギとなるのは、地域に住む私たちの活動です。

地域の資源をどのように活用し、保全しているか、そして地質的な価値だけでなく、人の活動に着目することが、ジオパークの考え方の特徴です。

世界に誇れる大地に住んでいる私たち。自分たちの大地を学び、魅力を知って、もっと伊豆半島を盛り上げていきましょう。

伊豆半島から世界へ、みんなでジャンプ！！



広報みしま

9月1日号

- 2 伊豆半島ジオパークの魅力を学ぼう
- 8 市立幼稚園平成28年度入園児募集
- 9 マイナンバー制度について
- 10 市民意識調査結果報告
- 12 国勢調査 / 市民カレンダー広告募集 / パブリックコメント
- 13 国民健康保険被保険者証 / 認知症初期集中支援チーム / 敬老の日標語コンクール作品
- 14 健康づくり
- 16 スポーツ
- 17 みどりまつり参加者募集 / 家庭に緑を増やしましょう
- 18 暮らしの情報
- 22 みんなの伝言板 / 情報ワイド版
- 23 生涯学習
- 24 図書館 / 文化のひろば
- 25 市民主体のまちづくり活動費補助事業 / 三島市子育て支援団体等活動費補助事業
- 26 フォトマイタウン三島夏まつり特集
- 28 特集 巨大地震の備えに必要なこと
- 31 歴史の小箱 / ふるさと探訪
- 32 さわやかウォーキング / 遺伝学講座・みしま / わたしのおばあちゃん



今回の表紙

夏休みに白滝公園で、子どもたちが遊んでいる様子です。白滝公園は三島溶岩と湧水というジオの恩恵を受けた公園です。日常生活の中にジオはたくさんあります。身近なジオを見つけてみませんか。

市立幼稚園 平成28年度入園児募集



子ども・子育て支援新制度に伴い、平成28年度から市立幼稚園の保育料が一律7,000円から保護者の所得に応じた額に変更となります。

資格 市内在住で、登園・降園時に必ず付き添える保護者がいる子ども

3歳児…平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの子

4歳児…平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの子

5歳児…平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの子

保育時間 月曜日～金曜日午前8時30分～午後2時±土曜日・日曜日・祝日は休園。春・夏・冬に長期休業あり。

保育料 保護者の所得に応じて市が定めた額（平成28年度からの新しい幼稚園保育料は平成28年3月ごろ決定）。参考として右の表を確認ください。

※平成27年度の在園児、またはその在園児と同学年となる新入園児（平成28年度の場合、4・5歳児）は、卒園まで旧料金（月額7,000円）が適用されます。

申込み 9月28日(月)～30日(水)午前

9時～午後4時30分に、入園願書を持参し直接、お子さんと一緒に希望する幼稚園へ。（願書は各幼稚園、子ども保育課、学校教育課、療育支援室、本町子育て支援センターで配布）

※お子さんの発達に心配がある人は事前にご相談ください。

問合せ 子ども保育課（☎983-2611）または、直接以下の各幼稚園へ。

▼平成27年度三島市月額保育料表

階層区分	定義	保育料	
A	生活保護世帯	0円	
B	市民税非課税世帯	0円	
C 1	市民税均等割のみの世帯	1,300円	
D 1	市民税所得割課税世帯	市民税所得割額48,000円未満	7,800円
D 2		48,600円以上73,000円未満	8,000円
D 3		73,000円以上77,000円未満	9,600円
D 4		77,000円以上97,000円未満	12,300円
D 5		97,000円以上119,800円未満	12,800円
D 6		119,800円以上142,600円未満	13,000円
D 7		142,600円以上165,400円未満	13,200円
D 8		165,400円以上211,200円未満	13,300円
D 9		211,200円以上	17,200円

園名	所在地	電話	3歳児受入予定人数	園名	所在地	電話	3歳児受入予定人数
東	東町10-12	975-2044	25人	坂	市山新田153-1	972-7699	
西	栄町2-19	975-1382	25人	松本	松本99-1	977-1904	25人
南	青木265	975-6922		大場	大場365	977-1347	
北	文教町1-4-1	986-2032	50人	旭ヶ丘	旭ヶ丘23-31	972-2781	
錦田	谷田271-1	975-4853	75人	沢地	沢地257	986-1836	25人
徳倉	徳倉4-1-8	986-7650	25人				

注意事項

4歳児入園申込み▶入園募集期間内に、入園を希望する4歳児が15人未満の幼稚園（3歳児受け入れ幼稚園と坂幼稚園を除く）は、4歳児の学級編制なし▶入園、進級を希望する園が学級編制できない場合は、近隣の市立幼稚園に変更▶保育料は卒園まで旧料金（月額7,000円）

3歳児入園申込み▶通園区域は定めませんが、1人で複数の市立幼稚園に申し込み不可▶応募多数時抽選▶多胎児は1家族としての扱い▶保育料は所得に応じた新料金。

10月から、マイナンバーが通知されます

平成28年1月から順次、税の申告や社会保障の手続きなどにマイナンバー（個人番号）が必要となります。これに伴い、10月から順次、住民票を有する人（外国人含む）すべてにマイナンバーが記載された「通知カード」と「個人番号カード交付申請書」が送付されますので、必要な手続きなどについて概要をお知らせします。なお、マイナンバーの利用範囲や個人情報の保護など、マイナンバー制度全般については、広報みしま6月1日号で特集しました。



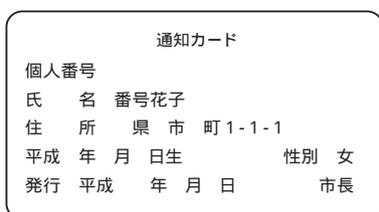
マイナンバーキャラクター「マイナちゃん」

通知カードと個人番号カード

「通知カード」と「個人番号カード交付申請書」は、世帯ごとに簡易書留で送付されます。

●通知カード

氏名、住所、性別、生年月日と12桁のマイナンバーが記載された名刺ほどの大きさの紙のカードです。平



▲通知カード（イメージ）

成28年1月以降、各種手続きで使用しますので、大切に保管してください。

※再交付には手数料がかかる予定です。

●個人番号カード

「個人番号カード交付申請書」による申請手続きを経て、平成28年1月以降に交付されるプラスチック製のカードです。これは、希望者には初回は無料で交付されるもので、氏名、住所、生年月日、マイナンバー、顔写真などを記載したICカードです。

現住所と住民票の住所が異なる人は手続きを

マイナンバーの通知（通知カード）は、住民票の住所に送付されます。皆さんへ確実に届けられるようにするため、住民票の住所と異なる所に住んでいる人は、住所変更の届出をしてください。

●震災避難、DV・ストーカー・児童虐待などの事情で住所変更の手続きができない人

震災避難者、DV・ストーカー・児童虐待の被害者、病院や施設に長期間入院・入所している単身者

で、住民票を移せない事情がある人は、居所を登録することができます。居所情報登録申請書を9月25日（金）（必着）までに住民票のある住所地の市区町村に持参、または郵送してください。申請が認められた場合、登録された居所にあなたのマイナンバーをお知らせします。詳しくは、住民登録地のマイナンバー担当窓口などにご相談ください。

問合せ

通知カード、個人番号カードに関すること

市民課（☎983-2602）

マイナンバー制度全般に関すること

政策企画課（☎983-2698）

個人情報保護に関すること

行政課（☎983-2618）、情報システム課（☎971-4322）

コールセンター（有料）のご案内※内閣府開設

☎0570-20-0178（日本語）、☎0570-20-0291

（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語）

土曜サービスコーナー

臨時休業のお知らせ（10月3日）

マイナンバー法施行に伴うシステム移行作業のため、土曜サービスコーナーを休止します。ご理解、ご協力をお願いします。※税証明コーナー（所得証明など）も休止します。

臨時休業日 10月3日（土）

対象施設 市役所本館、中郷市民サービスコーナー、北上市民サービスコーナー

問合せ 市民課（☎983-2602）

市民意識調査 結果報告

調査の目的・方法

市民の意見や要望を市政の参考とするため、市民意識調査を実施しました。その主な項目の結果を取りまとめましたので報告します。

お忙しい中、調査にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

市民意識調査は、市民から単純無作為抽出された20歳以上の男女2,000人を対象とし、郵送にて調査しました。有効回収数は1,175件、回収率は58.8%で、平成26年度より1.5%増加しました。

詳細は、市ホームページをご覧ください。

アンケートのテーマ

アンケートは10の大きなテーマに分かれています。

- ・「居住環境」について（継続調査）
- ・「市の取り組みの満足度」について（継続調査）
- ・「総合計画の指標に関する項目」について（継続調査）
- ・「幸福度と健康づくり」について（継続調査）
- ・「三島市広報番組の視聴状況」について（継続調査）
- ・「災害対策」について（継続調査）
- ・「自治会・町内会」について（新規調査）
- ・「新エネルギー・省エネルギー設備」について（新規調査）
- ・「男女共同参画」について（新規調査）
- ・「消費者教育」について（新規調査）

平成27年度市民意識調査結果の特徴

特徴 1 満足率は、「居住環境」や「三島市への愛着率」で高くなっています

(1) 毎年高い満足率を得ているもの

三島の住みやすさや愛着度について、「居住環境の満足率」88.2%（26年度87.2%）、「三島市への愛着率」82.8%（26年度83.2%）と、今年も高率となっています。（満足率＝「満足」＋「やや満足」）

(2) 生活環境の満足度

「水のきれいさ」74.3%（26年度75.8%）、「空気のさわやかさ」70.8%（26年度70.6%）、「身近な緑や自然の量」61.9%（26年度59.6%）の順でした。

「景観（自然風景・まち並み）の美しさ」は今年度が55.2%と26年度（53.2%）よりも上昇しています。

特徴 2 将来の三島市像については、健康・福祉、環境、歴史・文化などに引き続き期待が集まっています

(1) 三島市が将来どのような町になったらよいか

「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」、「自然や環境に優しい安らぎのある都市」、「歴史や文化を大切にした風格のある都市」が上位3件でした。続く4位に「活発な産業・経済活動の盛んな活力に満ちた都市」が入っています。

▶三島市がどのような町になったらよいか（1つ選択）

	27年度（前年度）
保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市	33.9%（36.1%）
自然や環境に優しい安らぎのある都市	17.2%（15.6%）
歴史や文化を大切にした風格のある都市	12.8%（11.2%）
活発な産業・経済活動の盛んな活力に満ちた都市	9.0%（6.7%）

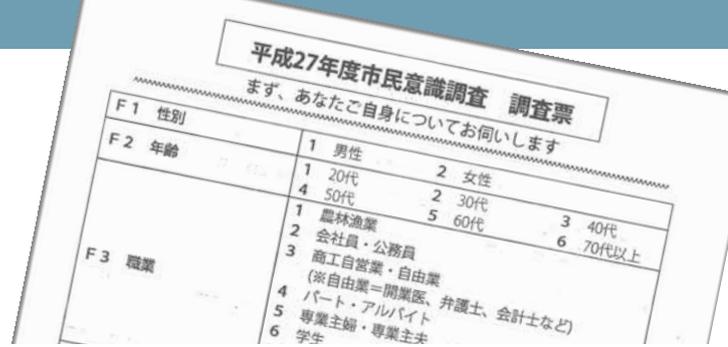
(2) 将来の都市規模

「現状のまま、人口11万人程度」に次ぎ、「伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度」が多く、3番に「県東部の中核都市、人口30～40万人程度」が続きました。

▶将来の都市規模（1つ選択）

	27年度（前年度）
現状のまま、人口11万人程度	35.1%（37.4%）
伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度	34.5%（32.9%）
県東部の中核都市、人口30～40万人程度	14.6%（15.2%）
人口20万人程度	8.6%（8.3%）
人口70万人程度	4.5%（3.5%）

問合せ 市民相談室 (☎983-2621)



特徴 3 「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」の満足度が高く、歩道・生活道路の整備やバスなどの公共交通の充実などに不満度が高くなっています

(1) 満足度上位5項目

市の施策に対する、市民の満足度（充実度）は、「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」が高くなっています。「ガーデンシティみしま」、「スマートウエルネスみしま」などの取り組みの成果が表れていると推測されます。

項目別満足率（＝「満足」＋「やや満足」）

項目	分類	27年度 (前年比)	前年度 (順位)
1 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	都市基盤	60.9% (-8.4%)	69.3% (1位)
2 「広報みしま」による市政情報の提供	協働行財政	53.3% (-5.3%)	58.6% (2位)
3 公園・水辺空間の整備	環境保全	44.2% (-5.4%)	49.6% (3位)
4 ゴミ・リサイクル対策	環境保全	44.0% (-3.3%)	47.3% (5位)
5 美しい景観（都市・自然・歴史）の保全・形成	都市基盤	43.7% (-4.3%)	48.0% (4位)

(2) 不満度上位5項目

不満度（不足度）は、「歩道・生活道路の整備」や「バスなどの公共交通の充実」などで高くなっています。また、「三島駅周辺の整備」も26年度5位から4位に不満度が上昇しています。

項目別不満率（＝「不満」＋「やや不満」）

項目	分類	27年度 (前年比)	前年度 (順位)
1 歩道の整備	都市基盤	42.2% (+0.3%)	41.9% (1位)
2 生活道路の整備	都市基盤	40.0% (+2.6%)	37.4% (2位)
3 バスなどの公共交通の充実	都市基盤	33.5% (-2.2%)	35.7% (3位)
4 三島駅周辺（北口・南口）の整備	都市基盤	32.9% (-0.1%)	33.0% (5位)
5 にぎわいある商業・商店街づくり	産業振興	30.4% (-3.8%)	34.2% (4位)

特徴 4 市民の幸福度は国の平均より高くなっています

(1) 幸福感について

『現在あなたは、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思えますか。』の問いに対し、市民の平均点6.79は昨年度より上昇し、国の平均点6.38より0.41点高く、自分が幸福と感じている人が多いようです。

▶幸福度平均点、三島市と国の比較

	27年度	26年度	25年度
三島市	6.79	6.72	6.76
国(※)	-	-	6.38

(※) 厚生労働省「健康意識に関する調査」より（対象20歳以上・5,000人）平成26年2月に実施

(2) 幸福感を判断する際の重視事項

重視事項は、①健康状況②家族関係③家計の状況④精神的なゆとり⑤自由な時間の順でした。

国の調査では、①健康状況②家計の状況③家族関係④精神的なゆとり⑤自由な時間の順です。

▶幸福感を判断する際の重視事項（複数回答可）

	27年度（前年度）
1 健康状況	61.0% (60.7%)
2 家族関係	54.0% (58.6%)
3 家計の状況	50.1% (50.7%)
4 精神的なゆとり	37.1% (44.2%)
5 自由な時間	34.6% (29.7%)

インターネット回答導入でより便利に

10月1日を基準日として国勢調査を実施します

国勢調査は、市内在住のすべての人（約45,000世帯、約112,000人）が調査対象となる、国の最も重要な統計調査です。今回の調査は、紙の調査票だけでなく、パソコンやスマートフォンからインターネットを使うことで、より便利に回答できます。

また、国勢調査員（総務省の非常勤職員）が世帯を訪問します。調査へのご理解とご協力をお願いします。

調査期日 10月1日(木)（5年に1度実施）

調査日程

回答期間	回答方法	内容
9月10日(木)～20日(日)	インターネット	調査員が訪問して配布する書類により、インターネット回答が可能
9月26日(土)～10月7日(水)	調査票	インターネット回答をしなかった世帯を調査員が再度訪問し、紙の調査票により回答

調査内容 ▶世帯について：世帯員の数、住居の種類、住宅の建て方など4項目▶世帯員について：男女の別、出生の年月、配偶の関係、就業状態13項目

※調査票は、調査員に直接または郵送で提出できます。

調査結果の活用 調査結果から得られる人口は、法定人口として、選挙区の区割りや地方交付税の算定の基準などに利用されます。また、統計情報は国や地方公共団体の少子高齢社会対策、医療・福祉、産業振興、防災対策をはじめ、あらゆる施策の基礎データとして利用されるほか、民間においても幅広く活用されます。

問合せ 政策企画課 (☎983-2616)



月指定で効果的な広告に

平成28年（2016年）版市民カレンダーに広告を掲載しませんか

市民カレンダーは、市内の自治会・町内会を通じて配布され、公共施設などにも設置されます。目に触れやすい市民カレンダーに、事業所やお店の広告を掲載しませんか。※応募多数時、三島市広告掲載要綱第3条に基づき、市内に事業所があるなどの優先順位内で抽選します。

掲載個所 カレンダー各月下旬

掲載料（1枠） 月指定：50,000円、月指定なし：30,000円※月指定が優先となります。

募集枠 36枠（各月3枠）※応募数が36枠に満たない場合、空き数に応じて最大12枠（ひと月1枠）まで掲載可能です。

サイズ 縦5cm×横10cm

必要書類 ▶市民カレンダーの広告掲載申込書

▶会社・団体の概要がわかる案内やパンフレットなど

▶掲載する広告案

申込み 9月11日(金)までに直接、カレンダー広告掲載申込書（広報広聴課備え付け、市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入して、広報広聴課（市役所本館2階）へ。

問合せ 広報広聴課 (☎983-2620)

※一部掲載できない広告もありますので、詳細は広報広聴課までお問い合わせください。

パブリックコメントを募集します

以下の案件を決定するにあたり意見を募集します。

案件 「三島市人口ビジョン」および「三島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

内容 ▶三島市人口ビジョン：本市人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関する基本認識の共有を図り、取り組むべき将来の方向を示すもの▶三島市まち・ひと・しごと創生総合戦略：人口ビジョンで示した本市人口の現状と将来の姿を踏まえ、安定した人口構造を保ち、将来にわたって活力ある地域社会を実現するための計画を示すもの

応募方法 9月14日(月)～10月13日(火)に直接、郵送、FAXまたは電子メールで政策企画課（〒411-8666北田町4-47、FAX976-3155、☎seisaku@city.mishima.shizuoka.jp）へ。

※資料は市役所情報公開コーナー（市民相談室横）、政策企画課、生涯学習センター、各市立公民館、市ホームページで取得、閲覧可能。

問合せ 応募について…政策企画課 (☎983-2698) パブリックコメント制度について…行政課 (☎983-2615)

クリーム色からふじ色に変更

国民健康保険被保険者証を送ります

国民健康保険加入者に、10月1日から来年9月30日まで使える被保険者証を、9月末までに送ります。

注意事項

- ①同一世帯でも、一般と退職者医療制度の加入者は別に送ります。
 - ②学生または施設などに入所し、住民票を市外に移している人の被保険者証も同封して送ります。
 - ③退職者医療制度の対象者は、65歳になると一般の国民健康保険の加入者になります。
 - ④70～74歳の高齢受給者証保有者の負担割合は、受給者証に示す割合となります。被保険者証は必ず、高齢受給者証とともに保険医療機関などに提示してください。
- ※被保険者証の有効期限が一部異なる人もいます。有効期限が切れる前に、新しい国民健康保険被保険者

証・後期高齢者医療被保険者証を送ります。

保険年金課からのお願い ▶40～64歳で、介護保険適用除外施設に入所中または退所する人は手続きが必要です。保険年金課へご連絡ください。▶社会保険などに加入した場合には、国保資格喪失の届け出が必要です。該当者全員の社会保険証、国民健康保険の保険証と印鑑を持参し、保険年金課窓口へ。

一部負担金の減免について

災害などにより資産に重大な損害を受けた場合や失業などにより収入が著しく減少した場合など、医療費(一部負担金)の支払いが困難なときは、一定の基準を満たすことで減免などが受けられる場合があります。保険年金課へ相談ください。

問合せ 保険年金課 (☎983-2604)

認知症は誰にでも起こりうる病気です

認知症初期集中支援チームが発足しました

認知症には早期の診断・対応が重要です。市では今年度より早期に診断が行われ、速やかに適切な医療や介護などが受けられるよう支援する認知症初期集中支援チームを発足しました。チーム員は医療・介護系の職員と認知症サポート医です。職員が家庭訪問をし、本人と家族を支援します。※チーム員の訪問・相談は無料ですが、医療受診や介護保険サービス利用は自己負担です。

対象 在宅で生活している40歳以上で1または2に該当する人※おおむね6カ月間の支援となります。

1 次の(ア)～(エ)のいずれかに該当する人

(ア)認知症疾患の臨床診断を受けていない人

- (イ)継続的な医療サービスを受けていない人
- (ウ)適切な介護保険サービスに結びついていない人
- (エ)診断されたが介護保険サービスを中断している人

2 医療サービスや介護保険サービスを受けているが、認知症の症状が顕著なため対応に苦慮している人

まずは、お住まいの地区の地域包括支援センターへ

旧市内…地域包括支援センター (☎983-2689)

北上…北上地区地域包括支援センター (☎989-6500)

錦田…錦田地区地域包括支援センター (☎975-2424)

中郷…中郷地区地域包括支援センター (☎984-3777)

問合せ 地域包括支援室 (☎983-2689)

平成27年度敬老標語コンクール最優秀・優秀作品

☎長寿介護課 (☎983-2609)

9月21日(月・祝)は敬老の日です。市内の小・中学生6,529人から素敵な作品が寄せられました。

その中から最優秀賞・優秀賞の8点を紹介します。

小学生の部

●最優秀賞

高田希乃華(中郷小1) そほのてを にぎってあるく くらいみち

●優秀賞

添田啓太(北小5) おかいもの おもいにもつは ぼくがもつ
杉本旭(錦田小3) いつまでも じいじばあばの いるかそく
中村紗梨(山田小5) とおるたび いつもあいさつ ありがとう

中学生の部

●最優秀賞

宮城さな(北中3) たのしそう 母の昔を 語る祖母

●優秀賞

室伏紗希(南中3) ぎゅつとね にぎる手、心が あつたかい
金野杏香(北中3) 見せるまで 長生きしてね 晴れ姿
阿部海月(山田中2) 本心は うるさいなんて 思っていない

ほけんカレンダー

会場	事業	対象・内容	日	時間	
北上文化 プラザ	乳幼児健康相談会	身体計測・育児・発達相談など	9/30	受付9:30~10:30	
			9/8	受付9:15~10:15	
保健セン ター	前期離乳食講習会	満4~5カ月児	9/16	9:45~12:00（受付9:30から） 13:15~15:30（受付13:00から）	
	後期離乳食講習会	満8~9カ月児	10/7	9:15~12:00（受付9:00から）	
	3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	10/1	・対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知をご覧ください。	
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	10/6		
	2歳児健康相談会	満2歳児	9/18		
	3歳児健康診査	満3歳児	9/17		
	2歳6カ月児・3歳6カ月児 フッ化物塗布	満2歳6カ月児、満3歳6カ月児	9/18		
	総合健康相談会	血圧・体脂肪・骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	9/8		受付9:30~11:30
	栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの食事に関する困りごとの相談	9/17		9:15~15:00 ※要予約（☎973-3700）
	酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	10/6		10:00~12:00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）
精神保健福祉総合相談	医師による心の病気や悩みについての相談	9/30	※要予約（☎920-2087）		
東部 保健所	こころの電話相談	こころの健康に関する相談	祝日を除く月~金曜日、8:30~17:00 ※専用電話（☎922-5562）		
	エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査	エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査	検査により曜日・時間の指定あり ※要予約（☎920-2109）		

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時 ~ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター （南本町4-31、 ☎972-0711）	外科 内科 小児科	午前9時~午後 9時（土曜日 は午後2時~9時）	三島市医師会メディカル センター（南本町4-31、 ☎972-0711）
外科	午後10時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院が当番制で 診療 ※消防署へ電話で確 認してから受診し てください。	夜 間 外科	午後9時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認し てから受診してくださ い。
外科 内科 小児科	午後8時30分 ~ 翌日午前7時	沼津夜間 救急医療センター （☎926-8699）	外科 内科 小児科	午後6時 ~ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター（☎926-8699）
			耳鼻科 眼科 産婦人科	午前8時 ~午後5時 （日曜・休日のみ）	担当医師が当番制で診療 するため、消防署へ問い 合わせください。

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター（☎972-0711）※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・子どもの救急電話相談（☎054-247-9910または#8000：午後6時~翌朝8時）
- ・精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・消防署（☎972-5800）・消防テレホンサービス（☎935-6699）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
9月13日	沼田歯科クリニ ック（加茂）	☎981-0033
9月20日	半田歯科医院 （大場）	☎977-1234
9月21日	竹花歯科医院 （東本町）	☎975-1994
9月22日	日野原歯科クリ ニック（南田町）	☎973-1085
9月23日	みちこデンタルク リニック（一番町）	☎983-2339
9月27日	星山歯科医院 （東本町）	☎975-1079
10月4日	細川歯科医院 （東町）	☎981-3200

診療時間 午前9時~午後4時

※詳細是三島市歯科医師会ホームペ
ージをご覧ください。

(<http://mda.j-dent.com/>)

受診時には
保険証を持参してください

ノルディックウォーキング&クラフト体験と健康測定 ～やまだで健康～

とき 9月26日(土)午前9時30分～正午
ところ 山田川自然の里
定員 30人※応募多数時は市民を優先し抽選
服装 ウォーキングできる服装、靴
持ち物 飲み物、タオル、雨具、帽子
参加費 一般700円、小学生500円(保険料など)
申込み・問合せ 9月18日(金)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

電子レンジを使ったごちそうづくりの実演と試食 大人の食育教室参加者募集 「ピピッと簡単クッキング」

とき 10月2日(金)午後1時30分～4時
ところ 日本大学三島校舎(文教町)※駐車場なし
対象 市内在住、在勤の60歳以上の人
定員 先着30人※無料
講師 篠原啓子さん(日本大学食物栄養学科准教授)
申込み・問合せ 9月15日(火)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

海と山の幸で“大人の健幸”を応援します 「大人の食育体験バスツアー 2015」

とき 10月17日(土)午前9時～午後4時30分
集合解散場所・定員 保健センター・26人
内容 ▶船で生簀(いけす)の見学と釣り▶アジのさばき方体験とイカ干し作り▶箱根西麓三島野菜収穫体験▶新鮮野菜を使った地元料理の紹介と試食※食事は干物のバーベキューと自分で調理した魚定食など
対象 市内在住、在勤、在学の18歳～45歳の独身の人
費用 1人2,500円
申込み・問合せ 9月30日(水)までに、電話または電子メールで健康づくり課(☎973-3700、✉kenkou@city.mishima.shizuoka.jp)へ。



「血糖値を知る測定会」参加者募集

とき ①9月29日(火)午後1時～3時30分②11月24日(火)午前9時30分～午後3時30分
ところ・定員 保健センター・各25人
内容 ①運動講話と運動実践※運動の前後に血糖値測定②午前は調理実習と試食、午後は運動講話と運動

実践※食前・試食後と運動実践後に血糖値測定
対象 ▶市内在住の35歳以上の人▶検査結果(健診など含む)でメタボ判定検査項目などが気になったことがある人▶HbA1c検査値が6.4以下の人▶糖尿病に関心がある人※運動のできる服装でお越しくください
持ち物 エプロン、三角巾(②のみ)
申込み・問合せ ①9月28日(月)まで②11月17日(火)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

パパママセミナー

とき ①10月10日(土)午前8時45分～午後0時30分(受け付け午前8時30分から)②11月14日(土)午前8時30分～午後0時50分のうち2時間20分(時間予約制)
ところ 保健センター東館
内容 ①ビデオ、講話、パパママ同士の交流、抱き方実習、パパの手作り料理実習②妊婦体験、育児体験(沐浴実習・調乳体験など)
対象・定員 2日間参加できる市内在住の妊婦とその夫・30組(①に参加時、②の予約をする)※無料
持ち物 母子手帳、筆記用具、テキスト「ママパパ学級」(持っている人)、飲み物、タオル、動きやすい服装、椅子に腰かける際の座布団またはクッション、パパ用エプロン・三角巾(①参加時のみ)など
申込み・問合せ 10月2日(金)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

みしま健幸塾営業時間変更のお知らせ

みしま健幸塾(中央町1-40)が毎週木曜日に夜間営業を開始します。
変更後営業時間 ▶火曜・水曜・金曜日：午前10時～午後5時▶木曜日：正午～午後8時▶土曜・日曜日：午前10時～午後4時(月曜定休)
問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

9月10日から16日は自殺予防週間です

自殺を防ぐには、まわりの悩んでいる人に気づき、相談窓口などにつなげることが大切です。相談窓口が分からない場合は、健康づくり課へご相談ください。

●自殺予防週間街頭キャンペーン

とき 9月11日(金)午前7時30分から
ところ 三島駅北口ロータリー
問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

二次元コード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

糖尿病予防のための健康づくり料理教室

日本大学食物栄養学科が開発した秋の恵みが盛りだくさんのメニューを作ります。

とき	ところ	定員	締切
9月29日(火)	錦田公民館	18人	9月18日(金)
10月14日(水)	北上文化プラザ	24人	10月7日(水)
10月20日(火)	北上文化プラザ	24人	10月13日(火)
10月23日(金)	中郷文化プラザ	22人	10月16日(金)
10月29日(木)	生涯学習センター	23人	10月22日(木)
11月6日(金)	保健センター	25人	10月30日(金)
11月13日(金)	錦田公民館	18人	11月6日(金)
11月18日(水)	生涯学習センター	23人	11月11日(水)
11月19日(木)	生涯学習センター	23人	11月12日(木)
11月25日(水)	中郷文化プラザ	22人	11月18日(水)

とき 午前9時45分～正午（受け付け午前9時30分から）

内容 保健師・栄養士の講話、調理実習と試食

対象 市内在住、在勤、在学の人※無料

持ち物 エプロン、ふきん、三角巾（パンダナなど）、
筆記用具、健康マイレージポイントカード

申込み・問合せ 各日申し込み締め切り日までに電話
で健康づくり課（☎973-3700）へ。

健康美女たちの公開座談会 GIRLS' HAPPY HOUR 2015

～わたしが選ぶウェルネスライフ～

とき 9月26日(土)午後2時30分～4時40分（予定）

ところ 順天堂大学三島キャンパス1階

対象 三島市近隣に在住、在勤の16歳以上の女性

定員・費用 先着100人・一般2,000円、学生1,500円

申込み H i p s ホームページ (<http://hips-net.org/2015/07/06/592/>) から申し込み

問合せ 健康づくり課（☎973-3700）、H i p s（☎080-6957-4180）

スポーツ

市民体育館

9月の休館日 24日(木)

●9月のトレーニングルーム利用者講習会

▶午前10時…2日(水)、9日(水)、16日(水)

▶午後3時…5日(土)、19日(土)、26日(土)

▶午後7時…3日(木)、13日(日)、17日(木)、27日(日)

料金 大人100円、高校生50円※午後7時からの場合は
大人200円、高校生100円

※中学生以下の人は利用不可。当日受け付け、予約不要。

●グラウンド抽選会（11月分） 9月30日(水)

▶南二日町多目的グラウンド…午前9時▶北上グラ
ウンド…午前9時30分▶長伏A（日中）、長伏B、
長伏C、錦田グラウンド（日中）…午後6時30分▶
グラウンドナイター…午後7時▶南二日町人工芝グ
ラウンド…午後7時30分

問合せ 市民体育館（☎987-7570）

市民プール

●市民温水プール

9月の休館日 ▶24日(木)：施設点検のため、終日休館▶
21日(月)、22日(火)、23日(水)：祝日のため、夜間の部休館

①敬老の日似顔絵イベント

おじいちゃん、おばあちゃんの似顔絵を持ってきて
ください。小人プール無料券を1枚プレゼントします。

期間 9月1日(火)から専用紙を配布、随時掲示※似顔
絵はプール場内に9月23日(水・祝)まで掲示。9月末返却。

対象 3歳～小学2年生

②ワンコイン（500円）水泳教室

とき ①9月25日(金)②9月26日(土)午後0時30分～1時20分

種目 ①クロール②平泳ぎ

対象・定員 18歳以上の人・先着30人

申込み 当日受け付けで申し込み

③第15回すいすいみしま記録会

とき 9月27日(日)午後0時30分～1時30分

対象・定員 25m以上泳げる人・先着30人

種目・参加費 ▶4種目：25m、50m、100m、200m
▶個人メドレー：100m、200m・入場料のみ

申込み 当日正午までにプール受け付けで氏名、年齢、
種目を記入して申し込み。※1人2種目まで

●長伏・上岩崎プール

閉場日 9月6日(日)午後4時まで営業（遊泳は午後3
時50分まで）※無料開放

問合せ 市民温水プール（☎980-5757）

みどりまつりをより一層盛り上げましょう

第78回三島みどりまつりイベント参加者募集

フリーマーケット

とき 10月17日(土)午前9時～午後3時30分、10月18日(日)午前9時～午後3時

ところ 長伏公園南側芝生広場

対象 市内在住で一般家庭の不用品を販売する人(18歳以上のアマチュア)

募集区画 30区画(1区画3m×3m) ※応募多数の場合は抽選

出店負担金 1区画 700円

申込み 9月25日(金)までに往復はがき(1世帯につき1枚)で申し込み。▶往信裏面に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、出品物の内容、出品希望日と「みどりまつりフリーマーケット出店希望」と記入▶返信表面に返信先の住所、氏名を記入して、水と緑の課(〒411-8666北田町4-47)へ。※往復はがき以外での応募、記入内容に漏れがあると無効となる場合があります。

※飲食物の販売、花苗など植物の販売はご遠慮ください。

かかしコンテスト

対象 自主制作した「かかし」※みどりまつり後返却

規定 高さ1.6m、幅1.6m以内

出品 10月16日(金)に直接、長伏公園へ持参

表彰 10月18日(日)午後0時30分からみどりまつり会場で行います。(賞品があります)

おもちゃカボチャコンテスト

対象 自分で育成したおもちゃカボチャ

出品 1人3組以内(3個1組) ※10月17日(土)午前9時～正午までに出品者が直接会場(長伏公園)本部テントへ持参

審査基準・表彰 形、色、そのほか・10月18日(日)午後0時30分からみどりまつり会場で行います。

申込み・問合せ かかしコンテスト・おもちゃカボチャコンテストともに9月25日(金)までに水と緑の課(☎983-2642)へ。

家庭に緑を増やしましょう

不要木バンク

市内にある貴重な緑を保護・育成するために、改築などで不要となった樹木の情報を、樹木がほしい人に提供するサービスです。登録情報は、市ホームページまたは、水と緑の課窓口で閲覧ができます。

対象 市内にある樹木(移植は受取者が行います) ※不要木バンクへの登録は、水と緑の課までご連絡ください。

生け垣を作りましょう

生け垣用の苗木を無償配布します。

苗木の種類 アベリア・イヌマキ・ウバメガシ・カイヅカイブキ・キンメツゲ・キンモクセイ・サザンカ・サンゴジュ・シラカシ・セイヨウイボタ・ネズミモチ・ヒイラギモクセイ・マサキの13種類

配布本数 1m当たり3本以内、おおむね5m以上で20mを限度とします。

対象 市内在住で苗木配布後すぐに道路・歩道に面している場所を含む隣接地との境に植栽できる人

配布時期 10月・3月・6月、申し込み締め切りは各配布月の前月末日。(10月配布の申込期限は、9月30日(水)) ※状況によっては、配布できない場合もありますので、事前にご確認ください。

みどりの贈り物

出産・小学校入学・結婚・新築・住宅購入などの記念に記念樹(苗木)を差し上げます。

苗木の種類 ミシマザクラ・イチヨウ・キンモクセイ・サザンカ・タイサンボク・モッコク・ハナミズキの中から1種類

配布時期 10～11月と3～7月の毎週水曜日(祝日を除く) 午前10時～午後3時※引換券が必要

配布場所 みどり育苗センター(初音台) ※水と緑の課で引換券を配布します。

問合せ 水と緑の課(☎983-2642)

イベント

笑って動いて認知症予防！ わははの会

認知症予防のためのレクリエーションをとおしているいろいろな人と交流します。地域包括支援センター職員と個別相談もできます。

とき 9月18日～11月13日の毎週
金曜日午前10時～11時（全9回）
ところ 社会福祉会館（南本町）
内容 認知症予防のためのレクリエーション

講師 お笑い社会福祉士めんぼーくん（三島市障がい者応援大使）
費用 無料※申し込み不要、期間途中からの参加も歓迎
問合せ 地域包括支援室（☎983-2689）

「救急の日」イベント

とき 9月12日(土)午前10時30分～正午
ところ 日清プラザ（イトーヨーカドー三島店）北側入口広場



内容 心肺蘇生やAEDの使用法を救急普及啓発広報車で説明
問合せ 警防救急課（☎972-5803）

旧市内地区エコリーダー活動 名所めぐりエコウォーキング

とき 9月12日(土)午前8時30分～10時30分※雨天中止
コース 三島田町駅（集合）→^{ふくじゅ}福聚院→三島教会→親子地蔵→西大久保遺跡（日清プラザ）→田福寺（跡）→誓願寺→市役所（解散）
費用 無料※申し込み不要

持ち物 筆記用具、帽子、飲み物、軍手、ごみ袋、ごみばさみ（持っている人）

問合せ 環境政策課（☎983-2647）

秋のどうぶつふれあい広場

とき 9月21日（月・祝）午前10時～午後3時30分
ところ 楽寿園内どうぶつ広場
内容 1歳になるアルパカのキララの誕生祝いや小動物とのふれあいなど

問合せ 楽寿園（☎975-2570）

水石展

とき 9月19日(土)～21日（月・祝）午前9時～午後4時30分

ところ 楽寿園内展示場
内容 愛好家の集めた銘石の展示、相談および即売

問合せ 楽寿園（☎975-2570）

郷土教室

時間 午前10時～正午、午後1時～2時30分

とき	内容
9月13日(日)	昔のどうく： さおばかり、ミシン（針なし）、菓子木型
9月26日(土)	立版古を作ろう： 立体浮世絵づくりと三島宿の展示解説
9月27日(日)	型染めカードづくり： 染め物のやり方をまねて厚紙のカードに模様を描く
10月18日(日)	昔のあそび： ブンブンこまづくり、こま・けん玉あそび
10月24日(土)	旅人装束を着てみよう： 旅人の衣装などを身に着ける、三島宿の展示解説

ところ 郷土資料館（楽寿園内）
費用 無料※申し込み不要
問合せ 郷土資料館（☎971-8228）

フリーマーケット

とき 9月20日(日)午前8時30分～正午（雨天中止）

ところ・出店数 浄化センター広場（長伏公園東側）・60店
問合せ 生活環境課（☎971-8993）

親子で遊べる 「ほいくえんまつり」

とき 9月5日(土)午前10時～正午（受け付け9時30分）※雨天中止

ところ 楽寿園ふれあい広場
内容 バルーンアート、アクセサリー作り、魚釣りゲームなど

対象 未就学児とその家族
※当日午前9時～11時30分に来園した人は入園料無料

問合せ 三島ようらん保育園（☎977-2811）、子ども保育課（☎983-2611）

募集

高齢者

はり・マッサージ無料治療

とき 10月4日(日)午前9時～午後3時（予定）※時間指定はできません

ところ 社会福祉会館（南本町）

対象 市内在住の65歳以上の人

定員 80人※応募多数時抽選（結果は通知します）

申込み・問合せ 9月17日(木)までに、はり・マッサージのどちらかを選び、長寿介護課（☎983-2609）へ。

上級救命講習

とき 9月27日(日)午前8時30分～午後5時30分

ところ 消防庁舎3階※無料

内容 心肺蘇生法、AED取り扱い、三角巾、搬送法など

定員 20人※応募多数時は市内在住、在勤の人を優先し抽選

持ち物 筆記用具（筆記試験があります）、昼食（外出可）、動きやすい服装

申込み・問合せ 9月15日(火)までに消防署（☎972-5800）へ。



フリーマーケット出店者募集

とき 10月25日(日)午前8時30分～正午(雨天中止)

ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)

対象 市内在住で一般家庭の不用品を販売する18歳以上のアマチュアで、イベント運営団体への個人情報の提供に同意できる人

区画数 60区画※応募多数時抽選

申込み 9月10日(木)(消印有効)までに、はがき(1世帯1枚)に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、出品物、「10月25日の出店希望」および「個人情報の提供に同意します」と記入し、生活環境課(〒411-0000三島市字賀茂之洞4703-94)へ。

※記入漏れは無効の場合あり

問合せ 生活環境課(☎971-8993)

市民ポータルサイト・地域SNS9月の利用者講習会

市が運営する情報発信サイトの初心者向け講習会を行います。

とき ▶市民ポータルサイト講習会(団体向け):9月30日(水)

▶地域SNS講習会(個人向け):9月29日(火)両日午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階第3会議室※無料

定員・持ち物 先着10人・パソコンのメールアドレスの控え

申込み・問合せ 前日までに電話または電子メールで、氏名、電話番号、希望する講習会を電子広報推進室(☎983-2620、✉mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。



「チャレンジ有機農業」参加者募集

とき ①9月26日(土)②10月24日(土)

③平成28年1月16日(土)いずれも午前9時～正午※全3回

ところ 坂公民館、有機農業推進協議会圃場(三ツ谷新田)

内容 ①有機農業と今回作る野菜の講話、種まき・定植体験②土づくりの講話、草取り管理作業体験③肥料づくりの講話、収穫体験

対象 有機農業に興味のある人※全3回とも参加できる人

定員 15人※応募多数時抽選

費用 1人500円(保険料、収穫野菜代含む)

持ち物 筆記用具、タオル、軍手、飲み物など

申込み・問合せ 9月11日(金)までに、農政課(☎983-2652)へ。

要約筆記入門講座

とき 10月29日(木)、11月5日(木)午前10時～正午

ところ 社会福祉会館(南本町)

対象 要約筆記の経験のない市民

定員・費用 20人・無料

申込み 10月23日(金)までにOHPみしま・前田さん(☎975-3067)へ。

問合せ 障がい福祉課(☎983-2612)

錦田地区エコリーダー活動

「錦田地区歴史ハイキング」

とき 10月18日(日)午前9時～午後3時※小雨決行

対象 中学生以上の健脚な人

定員 25人※応募多数時抽選

コース 錦田公民館(集合・解散)→天泊神社→向山・夏梅木古墳群→屏風岩→竹倉湧水群

持ち物 雨具、昼食、飲み物など

費用 無料

申込み・問合せ 10月9日(金)までに電話、FAXまたは電子メールで、住所、氏名、電話番号を環境政策課(☎983-2647、FAX 976-8728、✉kanky@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

将来安心して上手に活用！ 成年後見制度と相続の話

認知症などで判断能力が不十分になった場合に事務手続きなどを後見人が行う制度と、相続についての説明です。

とき ①10月6日(火)②10月16日(金)いずれも午前10時～11時30分

ところ 生涯学習センター講義室
※公共交通機関をご利用ください

内容 ①成年後見制度について②相続について

講師 ①片山直弥さん(弁護士)
②北館篤広さん(弁護士)

対象 市内在住、在勤の人

申込み・問合せ 9月25日(金)までに地域包括支援室(☎983-2689)へ。

ホストファミリー募集

姉妹都市ニュージーランド・ニュープリマス市から、教諭1人が研修のため10月上旬～中旬の約3週間滞在します。滞在中のホストファミリーを募集します。

募集家族 ▶個室、食事の提供▶学校までの送迎▶滞在中の全期間(または10日間以上)継続して引き受けていただける家庭

申込み 9月18日(金)までに直接または郵便で、国際交流室に備え付け、または市ホームページからダウンロードした申込用紙を国際交流室(〒411-8666中央町5-5)へ。

問合せ 国際交流室(☎983-2645)

お知らせ

子犬・子ねこの里親探し

とき 9月27日(日)午後2時から

ところ 市役所南側駐車場

里子申込み 9月13日(日)～19日(土)

里子提供者 ▶生後45日～4カ月の子犬・子ねこに限定▶里子申込期間中に、以下の動物病院で健康診断(無料・要印鑑)を済ませ、当日会場に連れて来てください。▶会場受け付けは午後1時30分～2時

窓口動物病院	電話番号
広小路動物病院	☎971-9707
しんえい動物病院	☎976-0766
はらだペットクリニック	☎989-1122
アラシーペットクリニック	☎943-7005
三島動物病院	☎972-2210
林動物病院	☎977-5430
丸尾獣医科診療所	☎975-1249

里親希望者 ▶当日午後2時に説明会▶子どもは保護者同伴▶印鑑持参

問合せ 三島動物病院 (☎972-2210)、環境政策課 (☎983-2646)

ごみに関する出前講座

市民の皆さんが集まる場所で、市のごみ処理の現状と課題、ごみの減量やりサイクルについて説明します。

講師 ごみ減量活動団体、市職員
費用 無料

申込み・問合せ 希望日の1カ月前までに電話、FAXまたは電子メールで、団体名(代表者、連絡先)、希望日時、人数、会場(申し込み者が用意)を生活環境課(☎971-8993、FAX971-8994、✉seikan@city.mis-hima.shizuoka.jp)へ。

地域コミュニティ活動事業費補助金

地域で活動する自治会などが主体となり、地域のきずなづくりを目的とした新たな事業を行う場合に、活動を支援する補助事業です。今年度の採択事業を紹介します。

自治会名	事業名・内容
大宮町2丁目自治会	地域カフェ(歌声喫茶)歌唱指導やゲーム、子育て世代との交流など
加茂町内会	さくらサロン体操、コーラス、絵手紙、絵画教室など
旭ヶ丘町内会	旭ヶ丘カフェ 毎週水曜・土曜日、おしゃべり会、カラオケ、将棋、健康体操など
中島町内会	サロン中島 毎月第2・第4木曜日にサロンを開催
鶴喰自治会	老人クラブオープンデイ事業 毎月第1・3金曜日、茶話会、誕生会を開催
新谷自治会	花笑み(はなえみ) 毎週水曜日にコミュニティカフェを実施
東大場町内会	図書カフェ 情報交換により、お互いが支え合い協力し合う語らいの場

問合せ きずなづくり推進室(☎983-2708)

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

いじめやいやがらせ、虐待に困っていたらお電話ください。

とき 9月7日(月)～13日(日)午前8時30分～午後7時(土曜、日曜日は午前10時～午後5時)

相談電話番号 ☎0570-003-110

問合せ 静岡地方法務局人権擁護課(☎054-254-3555)、福祉総務課(☎983-2610)

手話通訳者・要約筆記者派遣をご利用ください

聴覚障がい者などが日常生活および社会生活において、円滑にコミュニケーションを図れるよう手話通訳者・要約筆記者を派遣しています。病院、地域生活、講演などお気軽にご利用ください。

申込み・問合せ 電話またはFAXで障がい福祉課(☎983-2612、FAX976-5555)へ。

「新たな農業経営指標」を使ってみませんか

農業者が経営改善に必要な取り組みの実施状況や、経営データを自らの手でチェックし改善することで、農業所得の向上を図ることを目的としています。農林水産省ホームページの「経営改善実践システム」に登録してください。※詳しくはホームページ(<http://www.maff.go.jp/j/ninaite/shihyo.html>)をご覧ください。

問合せ 農政課(☎983-2652)、静岡県東部農林事務所(☎920-2158)

市長が語る2015三島

市長がFMみしま・かんなみ(FM77.7MHz)で次のテーマについてお話しします。

放送時間 午後0時40分から・午後5時20分から(5分間)

放送日	内容
9月14日(月) 9月16日(水)	農業振興(農商工連携・農業参入支援事業など)
9月21日(月・祝) 9月23日(水・祝)	食育推進、三島フードフェスティバル

問合せ 秘書課(☎983-2619)



「三島市エコエコデー」 6月5日結果

6月5日(金)に「三島市エコエコデー」を実施しました。交通混雑緩和や地球温暖化対策のため、市役所を含む市内の事業所で、通勤時のノーマイカー、時差出勤などの取り組みをしました。ご協力ありがとうございました。※新規参加事業所を募集しています。

参加人数 1,791人

参画事業所数 38事業所

通勤自家用車削減台数 552台

▼平成27年度参画事業所一覧
(順不同、敬称略)

第一段ボール(株)、(株)万城食品、(株)協和ブレード製作所、エミック(株)三島事業所、丸善工業(株)、アオイ工販(株)、CBC(株)CBCインクスカンパニー、三島商工会議所、東芝テック(株)静岡事業所、森永製菓(株)三島工場、東レフィルム加工(株)三島事業所、明治ケンコーハム(株)三島工場、(株)電業社機械製作所三島事業所、伊豆箱根鉄道(株)、(株)鈴木木工務店、日清プラザ(株)、(株)三島フレンチ(ハートフルダイニングおんふらんす)、東レ(株)三島工場、三島信用金庫(市内8店舗)、(株)エフエムみしま・かなみ、静岡コンサルタント(株)、静岡ガス(株)東部支社、東洋新虹(株)、三島中央自動車学校、三島市役所、(株)伊豆フェルメンテ、(株)太田、小野建設(株)、(株)三光ダイカスト工業所、三島建設業協力会(有)世和土木、三島殖産(株)

※一部、6月第1週の間で取り組んだ事業所を含みます。

問合せ 都市計画課 (☎983-2631)

忘れていませんか 「買い物袋」

市では、環境に負荷を与えるごみを少しでも減らそうと買い物袋

の持参運動を行っています。「買い物袋を持ってお買い物」にご協力ください。

問合せ 市民相談室 (☎983-2621)

サイレンを吹鳴します 9月21日は「国際平和デー」

国連は9月21日を「世界の停戦と非暴力の日」とし、この日1日は敵対行為を停止するよう世界に働きかけています。毎年この日には国連事務総長が「平和の鐘」を鳴らす特別記念行事が行われており、市としてもこの取り組みに賛同し、1分間のサイレンを吹鳴します。核兵器廃絶と世界恒久平和のため黙祷をお願いします。

とき 9月21日(月・祝) 正午(1分間)

問合せ 行政課 (☎983-2615)

後期高齢者医療制度説明会 10月に75歳を迎える人へ

とき 9月24日(木)午後2時～4時
ところ 社会福祉会館3階第1会議室(南本町) ※申し込み不要
内容 医療制度の仕組み、保険料、高額医療等給付、健康診査、負担割合・届出等資格などの説明
対象 今年の10月で75歳を迎え、後期高齢者医療制度に加入する人(今年の11月で75歳を迎える人は10月開催予定)

問合せ 保険年金課 (☎983-2710)

緑の募金で 防ごう地球温暖化

森林作り・緑化推進などに活用される募金に協力をお願いします。
期間 10月31日(土)まで
募金箱設置 市役所本館・楽寿園・生涯学習センター・中郷文化プラザ・北上文化プラザなど
問合せ 水と緑の課 (☎983-2642)

防犯ひとくち memo 安心安全 明るい街

防犯灯は、夜間における市民の安全な通行と犯罪の抑止を図るために設置しています。

▶防犯灯が故障していたら?

夜間に点灯しないときや昼間に点灯しているときなどは、

▶ 防犯灯の「所在地」

▶ 「電柱番号」(例: 東本0621)

▶ 「防犯灯番号(いちょうのマーク)」(例: 防001234)

の3点を地域安全課までお知らせください。市から業者に依頼し修理します。



▲電柱番号イメージ

▶みんなで作ろう明るい街

防犯灯が設置されていても、樹木に光が遮られては効果が半減してしまいます。枝葉が伸びたら切るなど、維持管理をお願いします。また、家の玄関灯などを朝まで点灯させる「一軒一灯運動」に協力をお願いします。

問合せ 地域安全課 (☎983-2701)

善意ありがとうございます

▶福祉向上のために

小金沢健一さん 2,000円

▶子育て支援のために

株式会社共同開発 500,000円

▶ふるさとの緑を保全するために

加屋町自治会外134自治会 1,598,835円

三島建設業協力会 30,000円

みんなの伝言板



太極拳会員募集

※毎週水曜日①13:30~15:00(水野美紀の太極拳)②15:00~16:30(氣功太極拳) ※生涯学習センター多目的ホール ※月2,000円 ※直接会場で申し込み ※◎杉村さん(☎972-9901)

コスモス話し方教室会員募集

※10月8日~平成28年2月18日の月2回木曜日、19:00~21:00 ※生涯学習センター ※自己紹介やスピーチなど、会話の表現方法を学ぶ ※年齢不問 ※教材費:1,000円、会費8回分:3,000円 ※◎伊倉さん(☎975-2970)

普及のための吟詠発表会

※9月13日(日)13:00~16:00 ※市民文化会館小ホール ※静岡県の歴史、名所を詠んだ構成吟など ※無料、申し込み不要 ※◎洲浜さん(☎971-2971)

三島市体操協会

ジュニア体操教室生徒募集

※月2回、土曜日18:00~20:00 ※市民体育館 ※小学生から中学生 ※月1,500円、スポーツ保険年800円 ※マット、鉄棒、平均台、跳び箱、トランポリン、ボール遊び ※◎◎ジュニア体操教室、柏木さん(☎987-8820)

家庭教育勉強会

一子どものやる気を育てる

※9月10日(木)10:30~12:00(13:00~15:00個人相談) ※本町タワー4階 ※無料 ※◎三島家庭教育研究所、水口さん(☎975-0995)

第16回「酔陶会」作品展

※9月11日(金)~13日(日)10:00~18:00(13日は16:00まで) ※生涯学習センター3階市民ギャラリー ※会員30人の陶芸作品を展示 ※無料 ※◎川村さん(☎090-5626-0781)

山口雅子展

~油彩・水彩・陶芸~

※9月17日(木)~22日(火・祝)10:00~18:00(22日は16:00まで) ※ギャラリー701(本町) ※無料 ※◎山口さん(☎973-5735)

第46回イーゼル展

※10月1日(木)~4日(日)10:00~17:00(4日は16:00まで) ※生涯学習センター3階市民ギャラリー ※油彩・水彩画、アクリル画など約50点を展示 ※無料 ※◎勝又さん(☎972-4390)

みんなの伝言板11月1日号の原稿(11月10日以降の内容)の締切りは9月30日です。掲載希望は広報広聴課(☎983-2620)へ。

情報ワイド版

三島夏まつり うちわ当選番号

特賞	JTBギフト券 5万円分	各組共通 下4桁	6947
			0622
1等	JTBギフト券 1万円分	各組共通 下4桁	5295
			7427
			4778
			2969
			2872
			8764
			9122
2等	クオカード または図書カード 5千円分	各組共通 下3桁	987
			900
ラッキー賞	クオカード または図書カード 千円分	各組共通下2桁	65

「情報ワイド版」は、国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

※交換は平成27年9月18日(金)までの平日、午前8時30分~午後5時30分(土曜・日曜日を除く)
問合せ 三島商工会議所(☎975-4441)

仲秋の名月音楽会

満月の下、すてきな音楽を 楽しみませんか

とき 9月27日(日)午後5時から
ところ 三嶋曆師の館(大宮町)

※雨天の場合は、館内
内容 ステラ・フィオーレ・アン
サンプルの演奏

参加費 100円※小学生以下無料
※申し込み不要、駐車場なし

問合せ 三嶋曆師の館(☎976-3088、月曜休館)

事業主のみなさんへ 中小企業退職金共済制度 のご案内

中小企業の退職金の掛け金の一部を国が助成する、法律に基づき設けられた国の退職金制度です。

問合せ (独)勤労者退職金共済機構(☎03-6907-1234)

防衛省採用試験

受付期間 9月5日(土)~30日(水)
※陸上自衛官(看護)の受付期間は9月1日(火)~30日(水)

区分	試験(1次)	資格(平成28年4月1日時点の年齢)
防衛医科大学看護学生	10月17日(土)	
防衛医科大学校生	10月31日(土) 11月1日(日)	高卒(見込) 21歳未満
防衛大学校生(前期)	11月7日(土) 8日(日)	高卒(見込) 21歳未満 (自衛官は23歳未満)
陸上自衛官(看護)	11月28日(土)	36歳未満で看護師免許を有し保健師か助産師免許を取得(見込含)

問合せ 自衛隊三島募集案内所(☎989-9111)



花を贈ろう
今月の花
「リンドウ」

根が葉として重宝されていたことや、紫色は位の高い人や尊敬に値する人が身にまとう色ということから敬老の日にぴったりの花です。

生涯学習

パソコンのWordを使って絵を描こう

パソコンのWord（ワープロソフト）を使って、年賀状などに使える絵を描いてみませんか。

とき 10月8日(木)～平成28年3月24日(木) (全10回) 毎月第2・4木曜日午後1時30分～4時

ところ 北上文化プラザ研修室2

対象 市内在住、在勤の55歳以上の人（全日程に参加できる人を優先）

定員 15人※応募多数時抽選

テキスト代 毎回1,000円

持ち物 Word2010または2013がインストールされているパソコン



申込み・問合せ 9月15日(火)までに、直接または電話で北上文化プラザ（☎987-5950）へ。

三島の歴史を見てきた巨木を巡るバスツアー

三島の巨木は三嶋大社の^{キンモクセイ}金木犀がよく知られています。しかし、それ以外にも多くの巨樹、巨木があることはあまり知られていないようです。

三島の歴史を見つめている木々を訪ねてみませんか。

とき 9月26日(土)午前9時～午後0時30分（午前8時50分集合）

ところ 錦田公民館※参加無料

内容 県東部・伊豆の巨樹巨木の紹介、三島の銘木、巨樹巡り&木に関する話題・クイズなど

対象 小学5年生以上

定員 30人程度※応募多数時抽選、結果ははがきで連絡します。

持ち物 筆記用具、飲み物、ウォーキング可能な服装や靴など

申込み・問合せ 9月11日(金)（必着）までに、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、錦田公民館（〒411-0801谷田（並木）973-1、☎973-0308）へ。

プラネタリウム一般公開

とき 9月13日(日)・27日(日)午前10時30分から、午後2時からの1日2回（1回40分程度）

ところ・定員 箱根の里・各回79人

内容 夏の星座と天文現象

参加費 1人50円（市外在住の人は100円）

申込み・問合せ 前日までに箱根の里（☎985-2131）へ。

「全市一斉あいさつ運動」を行います

青少年とのかかわりの第一歩は「あいさつ」です。市教育委員会、市青少年健全育成会では、学校や関係団体などに呼びかけて「あいさつ運動」を展開します。まずは家庭の中で、そして散歩などで出会った人を選んであいさつをしましょう。

実施予定日 9月18日(金)、12月15日(火)

問合せ 生涯学習課（☎983-0883）

「男の料理教室（料理屋のおやじが教えるうまいもの編）」受講生募集

とき 9月26日(土)午前10時～午後1時

ところ 坂公民館調理室

献立 豚肉と野菜の巻物フライ、本格だし汁うどん、ほか

対象 市内在住、在勤の男性

定員 16人※応募多数時抽選

持ち物 エプロン、三角巾、ふきん

参加費 1,000円

申込み・問合せ 9月19日(土)までに、直接または電話で、坂公民館（☎972-6676）へ。



「1品を極める料理教室」受講生募集

フレンチシェフから料理初心者でも習得できる料理を学びます。

とき ▶第1回：10月15日(木)▶第2回：11月19日(木)
▶第3回：12月17日(木)全3回、各回午後6時30分～9時

ところ 中郷文化プラザ

内容 ▶第1回：ふわとろ！オムライス▶第2回：絶品！チキンとキノコのクリームパスタ▶第3回：簡単！家庭でもできるローストビーフ

対象 市内在住の20～40歳の人

定員 16人※応募多数時抽選

材料費 全3回分3,500円

講師 福島利昌さん（ザ・ラグシエナ グランシェフ）

申込み・問合せ 9月25日(金)までに、直接または電話で中郷公民館（☎982-5100）へ。



▲福島利昌さん



(後期)幼児期の家庭教育セミナー受講生募集

とき・内容

	開催日時	学習テーマ・講師
1	10月2日(金)午前10時～11時30分	開講式、講演「子どもをギュ〜つと抱きしめたいくなる講座」講師：中西由里さん(家族療法カウンセラー)
2	10月10日(土)午前9時30分～11時40分	ヘルシーなおやつを、3品作ろう 講師：青木久美子さん(パン&スイーツ教室講師)
3	10月20日(火)午前9時～11時30分	おいしいコーヒーの焙煎と淹れ方講座 講師：君川行彦さん
4	10月22日(木)午前10時～11時30分	講演「子育てに必要なお金って、どのくらい？」 講師：大石美津子さん(静岡県金融広報委員会)
5	10月30日(金)午前10時～11時	笑顔と汗とふれあいと！、閉講式 講師：保谷久美子さん(親子ピクス講師)

ところ 生涯学習センター

対象 市内在住の幼児(3～5歳程度)の保護者

定員 24人※応募多数時抽選

費用 第2回：1,000円、第3回：500円 of 材料費。第1回時に徴収、欠席時返金なし。

託児 希望により、10月2日時点で満1歳以上の未就学児を託児します。1人400円(全4回分)のおやつ代が別途必要。第5回は親子受講のため託児なし。

申込み・問合せ 9月16日(水)までに、はがきに住所、氏名、電話番号、託児を希望する場合は子どもの名前(ふりがな)、生年月日、性別、「幼児期の家庭教育セミナー受講希望」と記入し、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38、☎983-0881)へ。



●セミナー開催日の託児サポーター同時募集

とき ▶10月2日(金)午前9時10分～正午▶10月10日(土)午前9時～午後0時10分▶10月20日(火)午前8時40分～正午▶10月22日(木)午前9時30分～正午

ところ 生涯学習センター

内容 10月2日時点で満1歳以上の未就学児童の託児

対象・定員 市内在住の幼稚園教諭、保育士などの有資格者・若干名(謝礼あり)



申込み・問合せ 9月16日(水)(必着)までに、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、資格の名称、「幼児期の家庭教育セミナー託児サポーター希望」と記入して、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38、☎983-0881)へ。

図書館

9月の休館日 7日(月)、14日(月)、24日(水)、28日(月)、30日(水)

新規雑誌スポンサー紹介

スポンサー名 COCO 塾ジュニア

提供雑誌 NHK すてきにハンドメイド、Como、うかたま
※雑誌スポンサー制度の詳細は図書館ホームページへ。

図書館本館9月のおはなし会

とき ▶2～3歳：2日(水)、9日(水)、16日(水)、23日

問図書館(☎983-0880)、中郷分館(☎982-5102)

(水・祝)、午前10時30分～10時50分▶4歳以上：20日(日)午前10時30分～11時

ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

中郷分館9月のおはなし会

とき ▶4歳以上：2日(水)、9日(水)、16日(水)、23日(水・祝)午後4時～4時30分

ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

文化のひろば

三島の秋2015～市内の文化イベントのご案内～

第321回例会 劇団風の子公演『陽気なハンス』

とき 9月13日(日)開演午後6時

ところ 東小学校体育館

参加費 入会金200円、月会費1,200円(4歳以上)
※会員制

問合せ 三島おやこ劇場事務局(☎981-2761)(火曜日、木曜日、金曜日)

二次元コード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

協働のまちづくりが進んでいます 「市民主体のまちづくり活動費補助事業」に6事業採択

市民団体などが自主的、主体的に取り組む活動を市が支援しています。平成27年度は、ガーデンシティみしまや地域のきずなづくりなどに寄与する事業を実施する6団体が採択されました。各事業の詳細、各団体の問合せ先は市ホームページをご覧ください。

問合せ 政策企画課 (☎983-2698)

●平成27年度の採択事業

10万円限度補助事業（5団体）

事業名	団体名	事業内容
ママによるママのための出張託児『ママウエル』	ママとね	・市内の運動施設や地域交流イベントに出張託児を派遣し、ママのスマートウエルネスを促進
絵本のたのしみ、手紙のたのしみ	てんとうむし文庫	・市出身の絵本作家スギヤマカナヨさんと絵本の編集者を講師としたワークショップ、ブックトークの開催
ごみの減量推進と地域のきずなづくり	みなみecoまる隊	・各地域の老人会、子ども会などへの出前講座の実施 ・陶器類のリサイクル事業
“No Wellness, No Life” ～スマートウエルネスに生きる女性を増やす事業～	H i P s	・健康美啓発、知識向上イベントの開催 ・みしま健幸塾での満月の日定例企画の実施
上岩崎公園から発信する女性を中心とした地域活性（女子力向上）事業	順天堂大学保健看護学部 大場川クリーンズ	・自然とふれあい、環境問題を考えるイベントの開催 ・大場川の清掃活動



25万円限度補助事業（1団体）

事業名	団体名	事業内容
高齢者ふれあい居場所づくり “街角サロン&ガーデニング”	遊水匠の会	・空き家を高齢者のふれあう居場所へ ・遊休荒廃地や空き地を園芸、スポーツ広場へ

三島での子育てを応援します 「三島市子育て支援団体等活動費補助事業」に5事業採択

地域全体で子どもや子育て家庭を応援する活動費補助事業を募集した結果、5事業が採択されました。子どもが健やかに育ち、お母さんが元気に子育てを楽しむことのできる講座などを実施していきます。詳細は各団体にお問い合わせください。

問合せ 子育て支援課 (☎983-2712)



事業名	団体名	事業内容	問合せなど
徳倉小学校防災・防犯1日お泊まり体験	徳倉キッズクラブ	避難所での生活体験から子どもの心身を育てる環境づくり	甲斐さん (☎988-5575) ※徳倉小学校の児童が対象です。
運動を通して得られる健全な精神を育てるワークショップ	みしまプレイセンター	運動により心・身体・知性の発達のきっかけづくり	かしおか 栢岡さん (☎ mishima_kapla@yahoo.co.jp) 12月5日(土)中郷文化プラザで開催
いっしょに学ぼう、手をつなごう、世界のなかま	のびっこクラブみしま	外国・日本の親子が異文化を体験し、理解を深める	石井さん (ホームページ http://nobikko.chobi.net/)
三世代子育て支援	モンキーキッズ	祖父母世代が子育て世代を応援し子どもの成長を支える	はりう 針生さん (☎987-3564) 活動場所：北上文化プラザ
アクティブ・ママに贈る！ 地域で繋がるための「賢母塾」	ママとね	県東部の子育て支援団体と連携し市民レベルで子育て支援	野田さん・中島さん (ホームページ http://www.mamatone.net 、☎ info@mamatone.net)



▲8月16日 頼朝公旗挙げ行列



▲8月15日 子どもしゃぎり大会



▲8月16日 頼朝公旗挙げ行列出陣式



▲8月16日 梯子のり

P
my photo
LOWE
フォトマイタウン



▲8月17日 流鏝馬



▲8月17日 農兵節総踊り▶



▲8月15日 山車ジャグリ大会



▲8月15日 大文字焼き



▲8月15日 当番町山車競り合い

8月15日、16日、17日
三島夏まつり



▲8月16日 踊り屋台パレード



▲8月16日 手筒花火



▲8月16日 農兵節パレード



▲8月16日 音楽パレード

8月17日(月)踊りの日のイベント農兵節パレード、みしまサンバパレードは、雨天のため中止になりました。

特集 巨大地震の備えに 必要なこと

問合せ 危機管理課 (☎983-2650)

「東海地震は必ず来る」と言われ続けています。しかし、自分の住む場所だけは大丈夫だと思いませんか。起こりうる状況を知り、イメージすることで、効果的な防災対策を実践しましょう。



▲防災体験教育事業（イザ！カエルキャラバン！ in 西小）の様子

第4次地震被害想定

県では、東海地震を含む駿河トラフ・南海トラフおよび相模トラフを震源域とする地震被害を一定の条件にあてはめて被害想定し、市町単位で推計したものを平成25年に公表しました。これによると、三島市の最大被害は次のとおりです。

●市内における最大の被害（相模トラフ沿いで発生）

地震動 (市内)	震度6強 42.6km ² (69%) 震度6弱 13.8km ² (23%) 震度5強 5.0km ² (8%)
津波	市内に浸水の可能性はない
全壊・焼失 棟数	市内：約 2,700 棟 (県内：約 27,000 棟)
死者数	市内：約 20 人 (県内：約 6,000 人)

●震度6強の状況

人間	立っていることができず、はわないと動くことができない。
屋内の状況	固定していない家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。
屋外の状況	多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されてないブロック塀のほとんどが倒壊する。



◀防災体験教育事業（イザ！カエルキャラバン！ in 西小）の様子

「自助」「共助」が命を救う

静岡県が公表した第4次地震被害想定では、市内の最大震度は6強となっております。大災害時には、市が担う「公助」には限界があり、被害を最小限に食い止めるには、平時から市民の皆様の「自助」と「共助」の取り組みが非常に重要になってきます。

まずは、建物の耐震化、家具の転倒防止を図り、自宅を安全な場所にしてほしいと思います。

また、大災害時に力を発揮するのは地域の自主防災組織です。普段から積極的に地域の行事に参加するなど災害に強いコミュニティをご近所みんなで作って上げていく必要があります。特に高齢者や障がいのある方、避難支援を必要とする方々を地域で助け合う体制づくり「自らの地域は皆で守る！」という心構えを共有していただきたいと思います。

防災対策の強化に向け市民の皆様と連携し、さらに一層取り組んでまいります。

三島市長 豊岡 武士



地震が発生しても自分の家に住み続けるために

阪神・淡路大震災では、6,000人以上の貴い命が失われましたが、その約8割が建物の倒壊などによるものでした。「自らの命は自ら守る」ために平時から対策をとりましょう。

『自助』

家で生活していくために ～7日分の水・食糧・物品の備蓄～

備蓄をチェック

- 水（1人1日3ℓ×人数分）
- 食料（賞味期限1年以上の普段食べている缶詰などを食べたら買い足すローリングストック法にて備蓄）
- トイレ用品
- 乾電池、カセットコンロなどのほかに各家庭の事情に応じた物品を備蓄



▲備蓄品の例（7日分）

ケガをしないために ～家具の固定～

近年発生した大きな地震では、家具類の転倒・落下や割れたガラスによる負傷者が全体の約3～5割を占めています。建物自体に被害がなかった家でも本棚やタンスが倒れてケガをする人がいます。必ず家具の固定を行い、ガラス窓には飛散防止フィルムを貼りましょう。

市では、自力で家具の固定器具の取り付けが困難な高齢者世帯などを対象に、無料で家具の固定を実施しています。ただし、取り付け器具は有料です。※1世帯あたり5品まで

問合せ 危機管理課（☎983-2650）

建物の耐震化に市の補助制度をご利用ください

家屋の倒壊を防ぎ、大切な家族の命を守るためには、建物の耐震性を強化することが必要不可欠です。耐震化をお考えの際には、ぜひご相談ください。

●木造住宅の耐震補強支援

昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅は、現在の基準と比較すると耐震性が低いため、特に耐震化が必要です。無料の耐震診断が受けられ、倒壊の危険性がある場合には、補強工事に対する補助制度があります。

●住宅リフォーム事業費補助金

住宅の耐久性や安全性を高めることなどを目的としたリフォーム工事を、市内施工業者に発注する場合には、10万円を限度（補助率1/10）に補助制度があります。※木造住宅耐震補強助成事業と併せて実施するリフォーム工事については限度額15万円（補助率1.5/10）

●ブロック塀等耐震改修補助事業

地震発生時に倒壊し、人々に被害を与える危険性の

ある、道路に面するブロック塀などを撤去する経費について18万円（1敷地あたり）を限度に補助制度があります。また、地域防災計画で設定されている緊急輸送路、避難路または避難地などに面するブロック塀などを、安全なものに改善する場合には、25万円（1敷地あたり）を限度に補助します。

●耐震シェルター整備事業

65歳以上の人のみが居住する住宅や、身体に障がいがある人（障がい程度1級、2級）などが居住する住宅で、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の1階部分に耐震シェルターを設置する場合には、12万5千円を限度（補助率1/2）に補助制度があります。

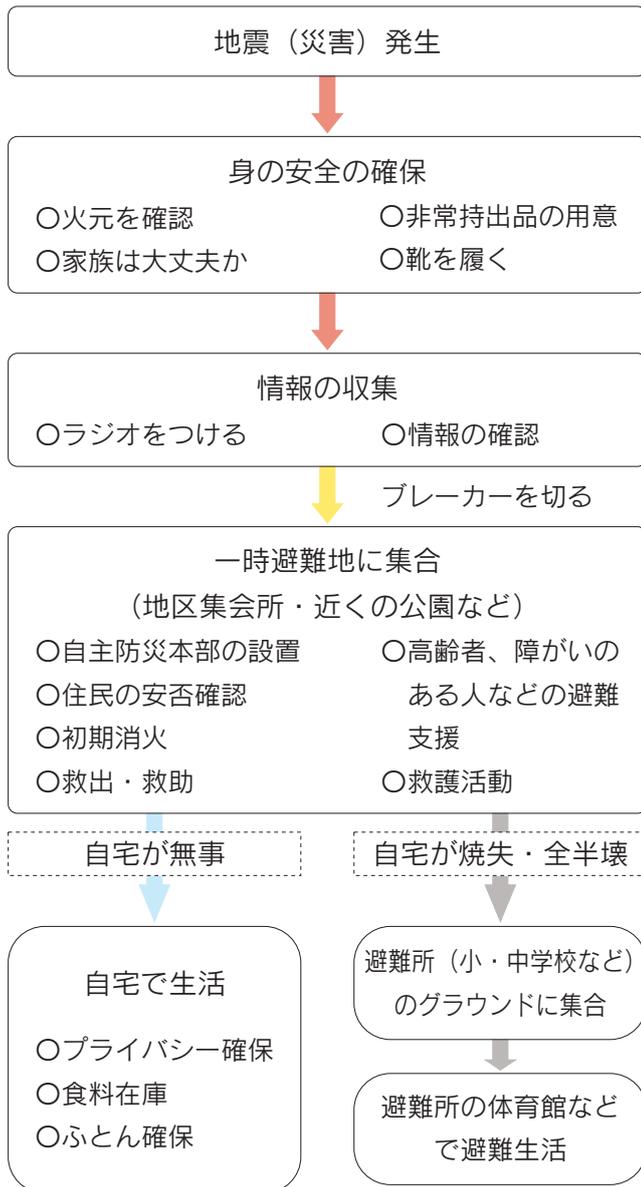
補助制度については事前に申請が必要です。対象工事など詳しくは、建築住宅課（☎983-2644）へお問い合わせください。工事着手後の申請はできません。

災害時に共に助け合えるコミュニティづくり

避難が必要な大規模災害時に力を発揮するのは地域の自主防災組織です。今回は、地震発生時の行動の流れをまとめましたので、自主防災訓練などに役立ててください。

『共助』

地震発生時の市民の行動



非常持出品の確認

非常持出品は袋に入れて、すぐに持ち出せる場所に置いていますか。また、避難地まで持って動ける重さですか。確認をしましょう。



地震に備えて地域で訓練

訓練内容をチェック

- 安否確認（黄色いハンカチ作戦実施）
- 高齢者、障がいのある人などの避難支援（避難支援が必要な家を確認。訓練にて支援を実施）
- 初期消火（消火器、可搬式ポンプ、バケツリレーなどによる消火）
- 救出・救助（家から避難地まで担架搬送を実施）
- 救護活動（三角巾の使用方法を確認）

いつもの訓練のほかにも…避難所単位でも、レイアウトの区画作りや入室訓練、仮設トイレの設置などの訓練を実施しましょう。



▲避難所運営訓練の様子（区画作り作業）

市からの情報の収集方法

市ホームページ、ソーシャルメディア（Facebook、Twitter）、市民メール（みしまるホットメール）などのツールで情報をお届けします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

避難所の開設について、よくある質問

Q. 避難所は、地震が発生すると、いつでも開設されるのですか？

A. いいえ。市内で震度5強以上が発生したとき、すべての避難所を開設します。また、自主避難した人がいる場合にも開設します。

終戦直後からの 社会の民主化の動き — 庶民大学三島教室 —

前のこととして多くの国民に受け入れられている主権在民や二院制についても発言者によって賛否が分かれました。終戦から一年も経っていない時期だけに、変革の真つただ中にいた人たちの真摯な姿勢を見てとることができます。

今年(2016年)は第二次世界大戦の終戦から七十周年の節目の年に当たります。終戦は、単に一つの戦争に負けたというだけでなく、これを契機として領土が縮小され、非軍事化や民主化のためのさまざまな変革が行われ、社会が大きく変わっていききました。なかでも憲法の改正は政府だけでなく民間の多くの人たちが関心を寄せ、議論や意見の表明がなされました。

新しい日本国憲法は昭和二十一年(1946年)十一月三日に公布されますが、この年の六月、三島でも憲法改正草案についての市民検討会が行われています。会場は西国民学校(現在の西小学校)講堂で、参加者は約七十名、四時間にわたるものでした。検討会では主権のあり方や戦争放棄、国民の権利などさまざまな点について賛成・反対の意見が出され、活発な討論が展開されました。現代では当たり

前のこととして多くの国民に受け入れられている主権在民や二院制についても発言者によって賛否が分かれました。終戦から一年も経っていない時期だけに、変革の真つただ中にいた人たちの真摯な姿勢を見てとることができます。

この活発な市民検討会は「庶民大学三島教室」が主催したものです。「庶民大学」は終戦直後の数年間、地元の文化団体と若手知識人により生まれた教育文化運動で、三島近郊に疎開していた若手の労働法学者・木部達二が中心となって組織されたものです。

彼らによる講座は多くの聴講生にとつて有意義なものとなったばかりでなく、聴講生との質疑応答や意見交換は新進気鋭の講師にとつても大きな刺激となったようです。庶民大学の活動は講座の開講に留まりませんでした。機関紙「庶民大学通信」が発行され、「読書部」という書籍販売部門も活動します。庶民大学の活動はひとつの教育文化運動として展開してい

たのです。

先の市民検討会は、その前に合計七回におよぶ講座を行つてから開催されたものでした。このような事前の学習があつたからこそ検討会での活発な議論となつたといえます。また、検討会の様子は「庶民大学通信」に掲載され、当日参加できなかった会員にも伝えられました。

庶民大学はさまざまな事情から昭和二十四年には活動を停止します。しかし、その成果は市民の中に受け継がれ、昭和三十八年からの石油化学コンビナート反対運動において、市民による学習活動を基盤にした活動の展開に繋がっていききました。



▲庶民大学通信 (昭和21年)



三島の村名②
やすひさ
安久村
(中郷地区)
— オテンノウサン —

中郷の各地区では七月初め、夏場のはやり病や害虫の駆除を願つてオテンノウサンと呼ばれる祭が行われます。いくつかの神社では、ふんどし姿の男性が祠に格子状に荒縄をかけた手造り神輿(みこし)をかつぐ勇壮な祭となっています。

安久では御神楽天王さん保存会が中心となつて行われ、王子神社内で神輿を造つて供物を供え、担ぎ手全員でお神酒を飲み干した後、太鼓の音と共に夕刻神社を出発します。麦わらが燃やされ、わつしよいの掛け声の中、さかんに水を掛け合い集落全体が盛り上がる様は、まさに男の祭です。夜も更けたころ神社に戻り、荒縄を外した神輿の祠部分を安置して祭は終わりとなります。

安久では一度途絶えたこの祭が復活して今年で三十四回目。ライフスタイルの変化により各地で伝統行事の存続が危ぶまれています。が、保存会の呼びかけもあり若い参加者も増えてきているそうです。



▲神輿を担ぐふんどし姿の男たち

街中がせせらぎ ジオパークやTVロケ地をぶらり～ さわやかウォーキング

三島の街中の水辺を散策しませんか。このウォーキングは「三島市四大ウォーク」と「健幸マイレージ」に認定されており、四大ウォークスタンプラリーや健幸マイレージポイント受け付けも同時開催します。ぬれてもよい履物を持参して、道中の川で涼みながら進むのがおすすめです。

とき 9月12日(土) (雨天決行)
受付 JR三島駅南口午前8時30分～11時
ルート JR三島駅南口〈スタート〉→楽寿園(参加者は入園無料※)→源兵衛川→三石神社(時の鐘)

→水の苑緑地→三島梅花藻の里→佐野美術館(有料)→大社の杜みしま→三嶋大社(宝物館有料)→白滝公園→菰池公園→大岡信ことば館(有料)→三島商工会議所〈ゴール〉
参加費 無料※楽寿園入園料は参加者のみ無料(窓口でウォーキングチラシを提示)、そのほかの有料施設は別途入場料が必要な場合があります。楽寿園の開園は午前9時からです。
問合せ 商工観光課(☎983-2656)、三島商工会議所(☎975-4441)

遺伝学の最先端にふれる、生物の進化の謎をとく 遺伝学講座・みしま

遺伝学や生命科学の分野で最先端の研究成果を世界に発信し続けている国立遺伝学研究所の先生が、最新の研究についてわかりやすく解説します。

とき 10月17日(土)開場午後1時、開演午後1時30分
ところ 市民文化会館 小ホール
内容 ①遺伝学で野生ネズミを慣れさせよう～行動遺伝学で解き明かす動物家畜化



▲小出剛さん ▲野々村賢一さん

のしくみ～②お米の来た道いく道～イネ遺伝研究にみる温故知新～
講師 ①小出剛さん(国立遺伝学研究所准教授) ②野々村賢一さん(国立遺伝学研究所准教授)
申込み・問合せ 10月13日(火)までに、電話、FAX、電子メールのいずれかで、氏名、人数、連絡先を政策企画課(☎983-2616、FAX976-3155、✉seisaku@city.mishima.shizuoka.jp)へ。
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



増汐 隆枝さん(松本・73歳)

私のおばあちゃんは、二十五年間コンビニを経営していました。今は引退し、畑で野菜を作ったり、お花を育てたりしています。おばあちゃんが畑で作る野菜は、無農薬で、玉ねぎは生で食べてもすぐ甘くて、私は、おばあちゃんが作る野菜が大好きです。
コンビニを経営していたときは、二十四時間営業なので、一日たりとも気が休まらなかったそうです。これからは、体を大切に、ゆったりと生活をしてもらいたいです。

あたのおばあちゃん
長伏小6年
増汐 有泉

市の人口	111,573人	男	54,572人	女	57,001人	世帯数	48,120	(平成27年7月31日現在)
(前月比)	(-15人)		(-8人)		(-7人)		(+13)	

三島市役所(代表) ☎055-975-3111
公式ウェブサイト <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>
公式 Facebook <https://www.facebook.com/mishimacity>

いいね! つながる facebook 三島

